

様式第2号の1-① 添付書類

実務経験のある教員等による授業科目

看護学部・看護学科

授業科目の名称	配当年次	単位数	授業形態	担当教員	実務経験
医学概論	1前	1	講義	鈴木 洋通	総合病院や大学病院で臨床実地での診断・治療・研究・教育の経験および看護師との職業上連携の経験もあるので、看護大学の臨床教育にこれらの経験を生かすことができる。
形態機能学Ⅰ	1前	2	講義	鈴木 洋通	総合病院や大学病院で臨床実地での診断・治療・研究・教育の経験および看護師との職業上連携の経験もあるので、看護大学の臨床教育にこれらの経験を生かすことができる。
形態機能学Ⅱ	1前	2	講義	鈴木 洋通	総合病院や大学病院で臨床実地での診断・治療・研究・教育の経験および看護師との職業上連携の経験もあるので、看護大学の臨床教育にこれらの経験を生かすことができる。
看護学原論	1前	2	講義	有田 清子	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床看護師としての経験をもつ。 ・大学における看護学概論等の科目を単独担当または科目責任者として教育運営してきている。 ・看護基礎教育に関する書籍や雑誌の執筆、看護教育研究に取り組んできた。 ・これらの経験を活かして看護学原論を講義する。
基礎看護学援助論Ⅰ	1前	2	演習	有田 清子	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床看護師としての経験を持つ。 ・基礎看護技術や看護基礎教育に関する研究分野を専攻し、大学において基礎看護学領域の科目を教授してきている。
基礎看護学援助論Ⅱ	1前	2	演習	水谷 郷美	担当教員は、看護師としての十分な臨床経験を持っており、それらを活かして、看護ケアを安全に円滑に進めるための基本的知識と科学的根拠に基づいた看護技術の原理・原則を教授する。

授業科目の名称	配当年次	単位数	授業形態	担当教員	実務経験
基礎看護学援助論Ⅲ	1 後	2	演習	有田 清子	本科目を担当する教員は、臨床現場において看護師としての実務経験を有している。また、大学において基礎看護学領域の教育・研究に携わり、看護技術教育および演習指導に関する豊富な経験を持っている。 これらの実務経験を踏まえ、臨床現場で求められる安全管理、対象者への配慮、チーム医療における役割などを具体的に示しながら授業を展開することで、学生が看護技術を実践的かつ現実的に理解できるよう支援する。
基礎看護学実習Ⅰ	1 前	1	実習	有田 清子	担当する教員は臨床看護師としての経験を有しており、大学において基礎看護学領域の科目を教授してきている。これらの経験を活かして、看護学を学び続けることへの動機づけとなるよう実習指導を行う。
看護理論・看護過程	1 後	1	演習	水谷 郷美	臨床での実務経験と看護大学における「看護援助論」「基礎看護学実習」等の教育経験をもとに、看護過程は看護の目標を達成する思考過程として必須であること、及び、質の高い看護を提供するた
計		15			